

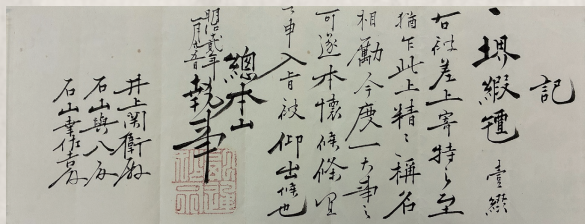
第5回鉄炮鍛冶屋敷企画展

OLD GUNSMITH WORKSHOP AND RESIDENCE 5TH THEMATIC EXHIBITION



堺市立町家歴史館
鉄炮鍛冶屋敷
Sakai City Traditional Townhouse Museum
Old Gunsmith Workshop and Residence

明治時代、堺緞通を堺の代表産業に成長させた「緞通王」藤本莊太郎(1849～1902)は、井上関右衛門家の第11代当主井上関右衛門壽次(1824～1908)と親戚でした。ふたりは江戸時代から続く家業を、明治という新しい時代のニーズに応じて発展させ、各地で開催された博覧会を舞台に活躍します。井上関右衛門壽次と藤本莊太郎、ふたりの交流を井上家に伝わる資料からたどります。



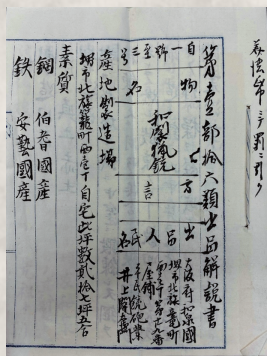
「堺緞通受取状」明治12年(1879)

井上関右衛門壽次らが融通念仏宗の総本山大念仏寺へ堺緞通を寄進した際の受取状



特別展示

堺緞通「アルフォンス・ミュシャ「クオ・ヴァディス」」
(公益財団法人堺市文化振興財団所蔵)



第4回内国勸業博覧会出品解説書
明治28年(1895)頃

井上関右衛門壽次が第4回内国勸業博覧会(京都)に出品した「和製獵銃」の解説書。本博覧会には藤本も出品しており、関係者の集合写真(※パネル展示)が残っています。

堺緞通とは？

天保2年(1831)に真田紐製造を生業としていた堺車之町の糸屋庄左衛門が始めた手織りの絨毯。孫の藤本莊太郎は、海外輸出を積極的に行い、堺を「緞通都市」に成長させました。堺緞通の技術と伝統は、南大阪で盛んな数物生産につながっています。現在、堺の手織緞通は大阪府指定無形民俗文化財として技術の保存と伝承が図られています。



藤本商会「堺段通」広告『南海鉄道案内(全)』
明治32年(1899)(堺市立中央図書館所蔵)
※パネル展示

※所蔵表記のないものはすべて井上家所蔵

文化財課学芸員によるミニ講座

日時 10月31日(土)午後2時から(1時間程度) 場所 鉄炮鍛冶屋敷

定員 35人(要事前申込) 参加費 無料(別途入館料要)

申込 10月7日(水)午前10時から先着順

〈氏名と電話番号〉を、電話・FAX(072-228-1501)にてお伝えください。

町家歴史館指定管理者(株)パソナジョイナスが受け付けます。

文化財課学芸員による展示解説

日時 10月10日(土)、11月22日(日)、12月6日(日)

各日①午前10時30分～、②午後1時30分～の計2回(30分程度)

場所 鉄炮鍛冶屋敷 定員 各回15人(先着順、午前10時から①②の整理券を配布)

参加費 無料(別途入館料要)

お問い合わせ

施設について／鉄炮鍛冶屋敷 TEL・FAX.072-228-1501 展示について／堺市文化財課 TEL.072-228-7198 FAX.072-228-7228



同時
開催

町家歴史館
山口家住宅

しつらい展示

堺緞通と織機

2026

10/7 wed 7 12/7 mon 7

関連イベント 堺式手織緞通技術保存協会による製織実演

日時 10月10日(土)、11月22日(日)、12月6日(日) 各日午前10時30分～12時30分、午後1時30分～3時30分

場所 町家歴史館山口家住宅 参加費 無料(別途入館料要、随時受付)

※各日午前11時30分～、午後2時30分～(30分程度)文化財課学芸員による解説を行います。

